明治三十九年九月十日第三種郵便物認可
大正十年四月十八日　THE KEIJO NIPPO　(月曜日)　第四千八百三十八號　(一)

京城日報

本紙定價　一部金參錢▲一ケ月金六十五錢▲參ケ月前金壹圓九拾錢▲六ケ月同三圓七拾錢▲一ケ年同七圓六拾錢▲郵稅代用一割增
廣告料金　五號十四字詰一行一圓卅錢▲五號特別二圓六十錢▲二號七字詰同二圓六十錢▲四號九字詰金一圓三十錢▲六號十六字詰
發行兼編輯人　大原利武
印刷人　小川三之介
京城太平通二丁目　發行所　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番・長六千九番二(振替京城三〇〇)

齊多政府重要案件
憲法議案審議と新內閣組織問題

【浦鹽十六日發電】齊多憲法議會に於ける目下の重大問題は憲法議案審議と新內閣組織なるが新內閣組織に關し當地に來せる諸情報を綜合すれば是迄各派より入閣したる聯立內閣を組織する豫定なりし新內閣は社會革命黨及穩健派の入閣拒絕の爲全部共產黨のみを以て組織することゝなりたるが如く最近浦鹽選出議員にして社會革命黨に屬するマンスウエトフ氏が齊多より浦鹽政黨本部に打電せる處に依るも共產黨は議會に於る大多數を賴みて橫暴を極め表面は各派の入閣を希望するが如き言をなし裏面に於ては他派の入閣し得ざるが如き事情を作りつゝあるものと察せらる然し當地非共產黨の一部有力者等は目下共產黨領袖クラスノシチヨコフ氏及ニキフオロフ氏共に重患にて殆ど政治に絕緣し居る有樣なれば純共產黨の內閣出現は不可能ならんと觀測さる

勞農政府苦惱

【浦鹽十五日發電】勞農露國は目下對外貿易準備に忙殺されつゝあり而して其最も苦痛とする所は對外決濟金の調達にして一利權の調査と貴重品蒐集を方針とし利權は委員を特設して外國に提供し得る利權を調査し貴重品貴金屬品は凡て國有として徵發しつゝあり

レニン頓悟す

【紐育十四日發電】リガよりの通信によれば勞農露國內の反動革命鎭壓のため設けられ居る特別委員は最近レニン氏の演說を公にするを禁じ且氏の書きしパンフレットを沒收すと傳ふる所に依れば此小冊子中にレニン氏は勞農革命に全く失望し一個人としては全く既に革命に飽き果てたりと公言し居れりとレニン氏が斯かる絕望的態度を表明せるに對し周圍は奇異の眼を瞠り居れりと

通商條約提議
極東政府より我國に

【北京十五日發電】極東共和國代表ユーリン氏は十二日通商條約に關し公文を小幡公使に提出し外務省にも同一公文を電報せり尙米國政府にも通牒せり

罷業解決未定

【倫敦十四日發電】鐵道從業員諸領袖は首相ロイドジョーヂ氏と會見したる後總同盟罷業は如何にして解決すべきや未だ判明せずと斷言せり

三角罷業復延期

【倫敦十五日發電】鐵道從業員組合長トーマス氏は十五日夜を以て開始の筈なりし同盟罷業を見合すべしと發表したり

三角同盟破綻【倫敦十五日發電】

孤立ちたる鐵道從業員組合領袖は聲明して曰く三角同盟罷業を撤回するに至りたるは鐵道及運輸兩從業員實行委員は炭坑夫側が首相の提案を容れ商議を再開せざりしを不當と思惟したるに依ると右三角同盟の破綻は甚大なる感興を惹起せり

三軍一齊進擊
我敵は滿洲里に

【十五日上海發電】セミヨノフ軍は近く滿洲里を攻擊するならんとの報あり文案吉軍は同地を距る二百支里の地點に於て之に應戰せんとしつゝあり巴龍はセミヨノフの部下三千餘人と聯合して小銃二千機關銃三十を以て滿洲里に進發すべく別に活佛は新募兵五千として陰曆三月十五日頃迄に同地を進擊せしむるならんと報ぜらる

日滿飛行承諾

【北京十五日發電】東京長春間飛行に對し外交部は九ケ條の條件を附し承認したるが小幡公使は飛行機檢査の條項は撤回を望みたるも曩に伊太利大飛行に際しても以上の條件を附したる例あればいされば形式上だけにても支那政府の檢査を受くる事になり諒解成立せざるが支那政府も相當便宜を與ふべしと

張使對日案件

【奉天十六日發電】張作霖氏出動中の要件中には日本に關する重要案件も含まれ居る旨我が特務機關貴志少將は言明したり夫れかあらぬか今回張使の出京に際し其の部下にして日本語をなし能ふものは悉く引具したり北京入京の上は小幡公使にも會見すべき模樣あり貴志少將の言明は先日張使は我が領事館に於て赤塚總領事と會見數時間に亘りたると相關連して意味深長なり

征蒙軍前進

(奉天電話)征蒙軍副司令趙恭氏は張家口を發し其の司令部を湯江に進め張家口にありし北京第十七師の一部及び奉天軍の一部も前進せり

曹錕氏動靜

【奉天電報】某所着電報に依れば河南山東三省巡閱使曹錕氏は十六日奉天より天津に赴く

米國大使任命
英にジョーヂフーバー氏 佛にハイロンフイツク氏

【華盛頓十五日發電】米國元老院外交委員はジョーヂフーバー氏を駐英大使にバイロンフイツク氏を駐佛大使に任命決定せり

極端派爭鬪

【羅馬十五日發電】伊太利北部及び中部より一大事件勃發の報告に接したり地に達せるが是に依れば極端派の國民黨員と社會黨員とは總選擧運動の結果衝突し多數の死傷者を出せりといふ

日米公文發表
ヤップ島問題の經過

幣原駐米大使は米國國務卿ヒューズ氏に對しヤップ島問題に關する日米間の交涉兩國民間に意外の誤解を生ずる虞ある模樣なる同問題に關し昨年十一月以來兩國間に取交はしたる一切の文書を發表するを得策とする旨提議したるは既報の如くなるがヒューズ氏は其の必要を認め提議を容れたるを以て幣原大使より此旨外務省に電報あり依つて十八日ヤップ島問題に關する昨年十一月より今回の懸案に至る迄を日米兩國間往復公文書一切を發表する事となり米國も亦同時に公表をなすべしと(東京電報)

復た尼港悲劇か
バ殘黨の宣傳

某所着情報に曰く最近尼港はパルチザン殘徒不逞鮮人より成る百名計りの一團橫行し日本軍の來着六月頃なるべきを以て日本軍の渡來前尼港市街大破壞を行ふべしと宣傳しつゝありと報ぜらる(東京電報)

地方長官更迭期
長官會議後の六月斷行
更迭の範圍頗る大規模

地方長官會議は五月二日召集の事は既報の如くなるが今回の會議に提出せらるべき主要問題は曩に議會を通過せる米穀法、地方制度改正案にして米價の調節並に府縣及町村制改正郡制廢止に伴ふ手續に關し訓示し且つ意見を徵し特に地方財政の膨脹と之が對策に就き高橋藏相より一場の訓示をなすべしと尙地方官の更迭は會議前に行ふ例にて內務省局に於て調査進行中なるも會議期日決定と共に更迭は六月を以て行ふ事とせり元來原內閣成立の翌年一度大異動行はれし外は補充的二三更迭ありしのみにて後進者が大分まごろしが り居り且つ今回の更迭は政策を加味するを以て大規模に行ふ方針なるが如し(東京電報)

食糧局長決定
長崎管理課長就任

既報の如く農商務省に新設せらるべき食糧局の局長には現商務局管理課長長嵜欽司氏就任に內定し過日の定例閣議に附議し閣員の承認を經て決定するに至り長嵜氏後任には工場課長立石信郎氏に決定せり(東京電報)

私立大學補助

文部省にては我專門教育界に功績多大なる私立專門學校にして大學令に依り新に私立大學となれる私立大學に補助金を交附し其の擴張要求に應じ國家の教育上に貢獻せしむる必要ありとし第四十四議會にて私立大學補助金十七萬五千圓の協贊を經たるを以て一校に對し二十萬圓每年二萬圓內外づゝ十ケ年間に寄附すべく目下補助標準に就て調査立案中なり(東京電報)

論功行賞

上原參謀總長以下陸海軍戰時論功行賞は屢々報道したる如く今十八日發表せらるべく內勳一等旭日大綬章以上の者左の如し

參謀總長陸軍大將男爵 上原勇作
陞授旭日桐花大綬章
軍事參議官陸軍大將 大井成元
授男爵功一級金鵄勳章旭日大綬章
軍事參議官海軍大將男爵 島村速雄
陸軍中將男爵 元青島守備軍司令官 中村雄次郎
陸軍大將 大島健一
旭日桐花大綬章(各通)
青島守備軍司令官陸軍大將 由比光衞
功二級金鵄勳章旭日大綬章
前陸軍技術本部長陸軍大將 島川文八郎
軍事參議官陸軍大將 宇都宮太郎
朝鮮軍司令官陸軍大將 大庭二郎
旭日大綬章(各通)

其の外浦鹽派遣軍參謀並に陸海軍將官にして勳一等瑞寶章以下の敍勳も同時に發表ありたる筈

三重補缺戰
國黨の堀川氏起つ

三重縣補缺選擧に關し國民黨の濱田、關兩氏は十六日午後三時政友會本部を訪問し國民黨にては堀川美哉氏應援せるを以て同氏の應援方を依賴せるに對し政友會にては十八日幹部會議を開き協議の上回答すべしと述べ之にて兩氏は引取たるが多分政友會にては堀川氏を援助するに至るべし(東京電報)

上半期貿易
入超か出超か

各稅關長の見解を綜合するに本年上半期の對外貿易の輸出入總額二十五億にして出超を見るべしとなし居れるに反し大藏省は寧ろ入超を繼續すべしとなし居れり(東京電報)

渡米議員打合
團長は中西六三郎氏

衆議院渡米議員打合會は十六日午前より院內議長室に於て開會粕屋副議長開會の挨拶ありて會議に入り團長選擧は副議長の指命に一任する事とし副團長理事を置くべきや若し置くとせば其指名は團長及び副議長に一任する事としたるが副議長は直に中西氏を團長に指名し次て副團長は中西團長代理岩崎氏より理事一名を共に指名せり即ち副團長は濱田國松氏、理事は竹澤太一氏にて次いで諸般事項を打合せたり(東京電報)

生產品評會出品
總數二千五百點に上る
審査は廿三日から開始

京城生產品々評會はいよ〳〵來る五月一日から向ふ一週間開會する筈で十三日出品を締切つたが出品者四百名出品點數二千五百點の多數の申込を受け來る廿三日より二十七日までに搬入し會場五列の陳列棚に之を陳列する筈である

役員決定 本會役員は左の如く決定して居る

會長 美濃部俊吉
審査長 三山喜太郎
委員長 釘本藤次郎
副委員長 趙鎭泰
委員 高井建次
古城龜之助
西崎源太郎
芮宗錫
白漢洙

出品審査 二十三日より出品物搬入と同時に審査を開始し特に開會中は會場の數ケ所に即賣所を設くる筈

協贊計畫 京城商工組合聯合會では之を協贊し公會堂前の廣場に舞臺を設け會期中手踊り其の他の餘興を催して之を助くる由なれば定めし開會の曉は盛況を呈すべし

一齊に開始された
施政宣傳!
各地共大成功(十六日)

京城

京城に於ける施政周知の第一聲は十六日午後六時半京城女子高等普通學校講堂に於て擧げられた。折からの陰雨なるにも拘らず之れ聽かんと詰め寄せた聽衆は開會前既に堂に溢れるの盛況を呈し定刻府よりは半井文書課長、洪第一課長、洪事務官、京畿道よりは金參與官、佐藤內務部長、尹理事官、張府尹、北村事務官等參席した。七時工藤道知事の開會の辭に次いで總督府內務局長大塚常三郎氏は滿場の拍手を浴びつゝ登壇し『帝國臣民としての自覺』と題し日本が朝鮮を統治するに當りては內鮮人間に何等の差別を爲す事なきを述べたる後併合の根本目的を論じ「日鮮兩民族は單に相融化するにあらざれば俱に共榮共存を維持すると能はざるは勿論なり當時兩國の併合なかりしならば今日朝鮮は如何なる狀態に在り朝鮮民族は如何なる狀態に在るべき乎」と朝鮮人士の反省を覓め彼の歐洲各國においては大戰終了後自由を唱へ解放を唱へ或は民族自決を或は各種の改造を或は人權平等を叫びつゝあり然れどもコハ或條件の下にならば或は是認するを得べきも改造の眞理と平等の本意が民衆の福利を圖るに在るものとすれば彼等の熱狂的に叫びつゝある自由平等は反つて彼等に禍を招致するものにして無根の自由と無限の平等は遂に反對の現象を現し結局百弊を見出するのみなり試みに歐洲列國の現狀を見よ戰前世界の經濟を左右せし英國又は文明の淵源地と稱せられし佛國又は其他の各國は今日安寧を保ち人類進展の大勢に伴ひつゝありや其の內狀を見るに甲、過激論を主唱すれば乙、社會主義を論じ丙、同盟罷業を行へば丁、資本主義を叫ぶの有樣にして其の狀態は眞に觀るに堪へざるものありとて其の混沌たる狀態を詳述し斯くの如くして文化の進展、物質の增殖は勿論、第一國家を保つと能はざるべし、斷じて中歐には小弱國が強國の間に介在せるもの少からざるも今試みに三十年後における此等小弱國と朝鮮とを想察するに其の貧富強弱は到底比較に値せざるべく朝鮮の進步の發展は彼等を凌駕して遂に發揚の斷を生ずるに至るべきは予の斷言するを憚らざる所なりと結び更に論鋒を一轉して『內鮮兩民族は各其固有の歷史を有し固有の文化を有し異りたる風俗習慣を有するが故に到底相融合する能はずと唱ふる者あるも斷じて然らず今日偉大なる國家を有する大國家大民族にして數個の國家を合せ數十の民族を融合し合同せざるものありや。之れを以て想へば殆ど祖先を一にし文化習慣の來由を一にせる日鮮兩民族が相融合し相同化し得ざるの理なし故に予は茲に『帝國臣民として自覺』を唱道し內鮮各位の自覺を喚起せんとする所以なりと其の堂々たる大演說は堂に溢れ校庭に溢るる三千有餘の聽衆は家も陷へるが如き破る許りの大拍手裡に大塚局長は降壇し代つて西鮮殖產鐵道會社長賀田直治氏登壇『產業と交通』の題下に今日の朝鮮の產業交通を十年前の狀況に比較すれば眞に今昔の感に堪へざるものありと回顧し併合前幼稚なりし朝鮮の產業と交通の狀況との實例を擧げて詳細に陳述したる後朝鮮半島は實に天與の沃土にして無限の寶源を有す故に吾人は人材だにあらば之れを開拓するを得べく勤勉と努力だに吝まざれば能く富源たらしむるを得べく國利民福を期するは必然の事なり然るに朝鮮の今日の狀態は資本人材共に缺乏せりと謂はざるを得ず故に朝鮮人士は能く內地人と經濟的聯鎖を取り其の資本を移入し人材を聘し以て朝鮮の開發を圖るを捷徑なりと信ず然れは總督府が文化施政に對し最善の力を揮ひつゝあるは世人の共に認むる所にして此れに從へば文化は進むべく之れに從はざれば反對の結果を現すは贅論を要せざる所なりとて朝鮮人士の反省を求めたる後今日朝鮮をして地上の樂土たらしめ人類の幸福地と化さしむるには產業交通を整へ文化政治を徹底せしむるにありと產業方面より齋藤總督施政の要諦を論じ降壇せり時に午後十一時なり、それより朝鮮及び內地の風景其他の活動寫眞を映寫し聽衆は一段の興味を以て觀覽し十一時半頃散會せり

義州

平安北道義州に於ける施政宣傳の第一日は十六日午後七時より南門外西教會堂に於て開催せられたり先づ磯野內務部長は柳道視學官を通譯とし開會の挨拶を述べ次に尹參與官は日鮮併合の精神と題し併合の次第を懇切に說明し次に假居知事は柳視學官通譯の下に施政革新の一般と題し總督の施政方針は先帝陛下の詔勅に基づき政治、教育、產業交通、衞生其他一般に亘り革新の實績がありつゝあるを一々數字に示して懇篤に說明し約二時間に亘り長廣舌を振いて公衆に多大の感動を與へたり次に本部より派遣されたる澤崎事務官は鐵道政策と新施政と題し約三十八分に亘りて鐵道の敷設に依り受くる幸福を說明し終りて活動寫眞の映寫をなし非常の好評を以て午前零時半散會したり西教會堂を開放したるは今回が始めで來會者は義州城內は勿論郡內各面より有識階級の來聽せるもの頗る多く千四百名に達し空前の盛況を呈したり

大邱

大邱府施政宣傳の第一日は十六日午後七時より大邱座に開催されたるが場內立錐の餘地なく爲に後より來れる人々の入場を謝絕するの止むなきに至れる盛況を呈し下村理事官開會の辭を述べてより活動寫眞と交々藤川知事、松浦事務官、新庄警察部長等の宣傳講演間斷なく續けられたるにも拘らず場內は極めて靜肅に緊張し十一時五十分散會せり

公州

宣傳講演會は十六日午前錦江館に開會聽衆實に一千五百に達し盛會を極めたり

大田

大田に於ける施政宣傳は十八日午後三時より大田座に於て開會され五時まで講演をなし七時より九時迄活動寫眞の映寫をなす宣傳隊員は小田總督府事務官松本部長鄭參與官なり

海州

施政宣傳講演會は昨夜七時より[illegible]に開催せられたるが會衆は鮮人約四百名立錐の餘地なし吉村內務部長開會の辭を述べ次に笠井事務官は總督府の主義方針を述べて了解を求めたり夫れより各地の活動寫眞ありて一般に好感を與へたるもの、如し

光州

施政宣傳講演は十六日午後六時より普通學校にて開催內鮮の聽衆定刻前より續々と詰かけ會場は立錐の餘地なく爲に會衆整理の爲三十分以上を費し場外にも約五百の聽衆群がりくめこなりたるが孰れも熱心に講演を聽けり古庄理事官開會の辭を述べ本府特派の山本事務官は官紀の振肅に就き佐々木內務部長は施政方針の一般に就き一時間半に亘りて縷述し政治の眼目事理に就て論じ次に石參與官は鮮語にて內務部長と同一の內容を說き聽衆に多大の感動を與へたり此間皆な靜肅に謹聽せり次で活動寫眞の映寫あり佐藤翁地雨氏說明の衝に當り是亦非常に感動を與へ大成功裡に散會したるは十一時なり此日家角知事山下警察部長も列席せり尙十八日は木浦にて開催し山本事務官は十七日佐々木內務部長石參與官は十八日木浦に向ふ筈なり

元山

施政周知運動の爲永野警察部長以下活動寫眞隊十七日朝咸興より來元同夜元山里活動寫眞館に於て盛なる講演會を催せり出演者は永野氏外民間有志多數あり來聽者は內鮮人各階級を網羅す

咸興

咸興に於ける施政周知運動は總督府田中事務官教谷囑託應援の下に十六日午後七時開場大和館に於て開催定刻前より鮮人有識者階級續々詰め寄せ午後八時には入場者八百を算し遂に木戶止めの盛況を呈したるが定刻咸興郡守開會の辭を述べ次で田中事務官教谷囑託より總督政治並施政方針に就て詳細なる講演あり了つて活動寫眞を映寫し午後十一時盛會裡に散會したるが一般に好影響を與へたるもの、如し

平壤

平安南道に於ける施政周知運動の第一聲は十七日午後二時より平壤第一公立普通學校に於て開催されたるが會するもの無慮六百名定刻となるや先づ楠野平壤府尹登壇莊重なる態度にて開會の挨拶を述べ次いで總督府より來援の丸山警務局事務官は藏理事官の通譯にて巧に鮮人の自覺を促し正しい道で篠田道知事の懇切なる講演あり午後四時半散會したるが聽衆堂に滿ち拍手の聲街路にも溢れたり平壤は由來斯る集會には多人數集まらざるに拘らず臨席して入場し而も極めて靜肅に傾聽したるは平壤鮮人の人心緩和したる證左と見る可く統治上悅ぶ可き事と云ふべし

京郵貯金受拂

京城郵便局に於る大正九年中の爲替貯金受拂狀況を聞くに其受入に在りては內國爲替二一七七〇九一圓外國爲替二三八〇七圓郵便貯金五二九七八五圓振替貯金三一四五一八圓遞信官署歲入一九二六五七四圓府公金受一二三五五一圓此受入總額九一六〇八〇九圓にして之を前年度の總額一一四〇四四一五圓に比すれば二二四三六〇五圓を減じ又拂渡に於ては內國爲替五一五九三四六圓外國爲替三一七五五圓郵便貯金五三〇三二一圓振替貯金三四八五五一七一圓遞信官署歲出七六九六九四圓此拂渡總額四一四四一二六七圓にして前年度の總額四七六二八二三九圓なりしに比せば六一八六九六二圓の減少を見るに至れるが尙以上外國爲替資金等の出納額を加算せば前年度分一二〇九二三二五一圓本年度分一〇四九九八六五五圓にして差引一五九二四五九六圓の減少を來せり

郡山氏送別會

今回仁川稅關長より賞勳局書記官兼拓殖局書記官に榮轉せる同氏の送別會を總督府會計課員主催の下に十六日夜旭町千歲に於て催したるが頗る盛會なりき尙ほ十七日夜も總督府財務局員主催の下に花月に於て氏の送別會を催したり

人事消息

▲智氏(賞勳局書記官兼拓殖局書記官)十六日來城大和町二丁目須田幸作氏邸に滯在中二十日朝東上の筈

學生募集　自動車運轉科二ケ月卒業
東京蒲田驛前(八方さに申込次第規則書進呈)
日本自動車學校

百發百中ノ高名ヲ博ス
觀相骨相家 美馬天地眼先生來仁
神占、神眼貫天トハ故李純督軍、潘少將ノ先生ニ送ラレシ賦辭ノ一首一句ハ處世人事ノ吉凶盛衰ヲ喝破シテ餘滴ナシ ヲ博スル亦偶然ニ非ズ
骨相性相 相運命之活斷
鑑定料一代說明書通 八圓 特十圓
滯在二十五日迄日延ベナシ
場所 仁川濱町 於 旭屋旅館 天地眼

各縣郡農會御用
專賣特許
鈴木式噴霧器
▼カタログ進呈▲
御購入ノ最好機
大阪市西區西本田武番町 鈴木製作所

地質と謂ひ、スタイルと申し、裁縫は勿論デザインに至るまで必ず諸君の滿足を得る
レーンコート
クレバネット製 金三十六圓 ▼各送料・內地三十錢・領土六十錢
羽二重オイルシルク製 金二十二圓
地質見本御申越次第進呈す
東京市日本橋本町一丁目日本銀行前 博文館代理部 博通
電話本局六一四番・振替口座東京

交際上手社交の必要 ドンナ無骨者も本書で立派に粹人となれる
大々好評
宴會藝
◎宴會の席で尤も必要なのは交際上手即ち人を惹きつける藝である、明日からでも直ぐ役立つ宴會藝の數々を網羅し
◇嚴封の上送本す特價割引七拾五錢 代金引換送料共
希望者は賣れ切れぬ內にハガキで御註文
發行所 東京赤坂丹後町九十七 振替東京三四九一二番 日本青年通信社

御著物 御羽織は 御袴
セル
丁子屋に限る
第二回新荷著
特價提供
純毛上 十九圓
純毛特 廿四圓
純毛綾セル 三十圓
絹糸撚糸 五十圓
丁子屋好みの品本位で而も柄のハイカッタものばかり

今春劈頭の壯觀
無慮五萬の人、山を築く
漢江人道橋上は絡繹として人の波を打ち
春着衣裳の艶麗さは又一入の情趣を添ゆ
◇…本社野遊大會の盛況…◇

氣遣はれた天候は剛然と霽れ渡つた、早曉南山の嶺に出づる月の脚は東の空に紅一點を加へた午前八時本社では野遊會幹事全部出揃ひ諸般の準備に急がし午前八時半設備班を先頭に各係員は漸次に自動車數臺に分乘出發した午前九時轟然たる一發の煙音は南山の中天に響き渡りこれより我愛讀者諸君は電車や自動車で陸續鳳山遊園に押し寄せた

電車も滿員
行樂客は絡繹蟻の續くが如し

午前九時頃より新龍山行きの電車は滿員又滿員にて宛で鈴木の有樣にて漢江人道橋を西に鳳山遊園へ向へる春の行樂客は絡繹蟻の續くが如し

本社にては鳳山遊園入口に受付を設け波の如く押し寄せる讀者の手より差出さる、招待券と寶探し券を

引替へたる

が次から次へと續く讀者は何時絶ゆべくも見えず午前十時半漢南券の妓生數名を先頭に樂隊、藝妓その他餘興係り續々到着茶飾れる奥さん孃さん紳士坊ちやん今日晴れと暖かさに大滿足滿開小旗と幟旆に色彩られたる山の松の緣と彩旗の間より遠く汝矣島を

南山の翠を

望みて賑ふ暎措かず、替わませうと賣札を替ゆる人いよ〱朗に入らんとす煙花は陸續沖天に轟き蒼空に一抹の白煙を殘せり

餘興場殺到
妓生の舞踊に歡衆熱す

午後零時入場者既に五萬人に垂んとす煙花は絶えず沖天に轟き翠映ゆる山の中腹に陣取りたる音樂隊の劉喨たる奏樂は晴れ渡れる

春の空氣を

透して讀者の足を引きつけて居る五色の幔幕に色彩れた餘興場では紫紺の法衣眩けき柴田旭仰女史が壇に登壇五絃の琵琶を彈ずれば或は怒れるが如く流る、水の如く罵かなる肉聲は聽衆を魅了す次いで漢南大同兩券の美しい妓生數人の優に美しき舞踊に觀衆は我を忘れて歡呼す軈て再び

藝妓の手踊

數番あり之又絶大なる波のごとき拍手の裡に幕を下したり觀衆は寂さ昌の中に立錐の餘地もないまでに密集してゐる

愉快！愉快
御馳走や酒の味も一入

山の木陰と言ふ木陰本社で設備した天幕の中には蓆を敷いて父母兄弟打ては優しい人達と一緒になり晝食の御馳走に舌鼓を打つ人もあれば上戸黨は松の陰に盃を傾て遙かに澄み渡つた空の下に彼方見ゆる汝矣島から蒼龍山の彼方の翠ゆるく流るゝ帶の樣な大漢江の流れを打ち見やりながら悦に入つてゐる者もある

實に人の山
美しさは筆舌に盡し難い

午後一時から二時頃にかけて愛讀者は更に接踵した受付は殆ど忙殺されて居る花には少し早い氣味は免れないけれど婦人のさす紅紫とり〲の傘と鮮婦人の春衣の色とは恰も天工のそれの如く美しいなどとは愚かなこと優に五萬以上の人出である

寶探券に就て

寶探券引換未濟の方番號並賞品は明紙上に發表え引換を致します

國民協會
内訌を生ず

閔元植氏暗殺されて以來國民協會は副會長金明濬氏が實上の會長として會の牛耳を握つてゐたが内部の折合兎角面白からずされば之が統一の目的を以て過日總會を開き會長の選擧を行つた結果金氏が當選した然るに一方氏を喜ばざるものは窃かに同志を糾合して種々の會名を附して勝手な行動を取つてゐるから同會の統一は頗る困難であらうと某消息通は語つて居る

遠乘大會　龍山騎兵隊主催の遠乘大會は十日午前十時昌慶苑前に集合して蜿蜒長蛇の陣を敷いて春風駘蕩綻び掛た櫻花の芳香を受けて東大門から牛耳洞指して出發した參集者は大庭大將淨法寺中將大野少將以下各將校の軍人側と丸山事務官千葉警察部長其他の總督側の外民間の有識者等合せて百餘名何れも堂々たる乘馬振其先頭を大庭大將承はる

東宮スエズ御安着

東宮殿下は本日午前十時著車スエズに到着あらせられたり兩殿下とも御機嫌益麗しく渡らせらる（スエズ電報）

芝離宮御拂下

芝離宮御下賜に就ては既に報ぜらる、處なるが同地は在來御料地に屬し居り樞密院に御諮問の上決定相成るべき事は勿論なるも大體に於て拂下に内定し居れり而して魚市場設定の如きは全然誤報にして多年の懸案たる汐留驛擴張のため使用する事となるべし但し又市區改正の結果大東京市計畫實現する時は同地は波止場となるやも知れず既に同所の樹木は此程根廻しをなし拂下準備をなしつ、あり（東京電話）

巡査格闘
不逞漢を壓倒す
長連署

昨夜長連署の城島及び朴の二巡査は管内巡察中突然短銃携帶の不逞漢二名に襲撃せられ城島は周衣を割通されヨツキを貫通したるも負傷せず直に格鬪を開始し賊一名を蹴倒し短銃一彈丸四十發を押收す逃走者は追擊中（海州特電）

大阪商船火事

大阪商船ダス丸は三昆寶より名古屋に回航中四海里沖に於て火災を起し艙口の綿花二百梱を燒失せり（名古屋電報）

大阪商船の給料減給
二割方と發表

大阪商船會社にては海運界不況の折柄經費節減の爲今回普通海員の給料約二割方減給する旨發表せり其實行期は雇傭契約期間滿了を待つて斷行する筈なり（大阪特電）

浦潮のペスト

浦潮に於けるペストは漸時蔓延し今や同市はペスト流行地域と認めらるゝに至り既に三名死せり（浦鹽特電）

平壤の火事

十六日午前一時頃平壤府内橋口里七番地人夫朴一祥方より出火折柄の朝風に煽られて隣家を舐め金永淳方等隣家なる金名永方に延燒し遂に兩家は半燒の有樣にて午前二時半頃鎭火せり損害千百餘圓原因取調中

勝手元の興廢を背負て
女房大會代表
上京して古河令夫人に陳情（足尾電報）

足尾銅山の女房大會は其代表として毛利美代子外四名の女房を十六日上京せしめ古河令夫人に陳情させる事となり右代表は同日午後五時五十六分發の列車で女房連の盛大なる見送りを受全山坑夫連の勝手元の興廢を代表して上京せり

氷詰にした死體
奉天附屬地より發見
足首は麻繩で縛つてある

十日潮奉天附屬地より殺害されたる氷詰の男の屍體發見したり被害者の衣等に依るに結氷前の犯行らしく屍體は油紙に包み足首は麻繩で縛しありて年齡三十歲位にて阿片癮者にて滿鐵の傭票とか其傍にあつたといふ（奉天電報）

中大勇
募金隊長
捕縛さる

大手教徒の一團義民團募金隊長中大勇は討伐以前龍井村を中心とし有力者に脅迫状を送り數千圓を強奪し巧に蹤跡を晦まし討伐を免れ龍井村より四里を去る朝陽川の自宅に潛伏中總領事館より巡查部長以下九名十六日午前四時その家を包圍し捕縛せんとせしに大に抵抗せしも力盡き捕縛されたり同人の行動を援助せるもの當地の有力者某々ありて意外の邊に餘波を及ぼさんとする模樣なれば今後如何なる不祥事を出すか注目に値すと云ふ

オリンピック出場選手豫選大會が正に競技を開始されんとする時（訓練院に於て）

警察部の
盜難豫防宣傳
ビラを配付

京畿道警察部では今回盜難豫防宣傳を成るべく美麗な宣傳ビラを印刷し各警察署に交附すると同時に各戸に配布して盜難時の注意を促すさうであるが宣傳ビラには大體左記のやうなことを記載するさうである

一、近頃各町に鼠賊が出設しますから夜や留守の時は戸締を嚴重にして下さい

二、強盜が這入つたら火事だとか泥棒だとか大聲を擧げ又は物音を立て或は他の方法で隣人に知らせて互に助け合ひなさい

三、犯罪のあつた時は電話でも急使でも其他如何なる方法でも迅速に最寄の特務なり警察官派出所なり駐在所へ口頭で屆けて下さい

四、從來犯罪に關し警察へ申告するのを迷惑がる慣習がありますが決して迷惑はかけません

五、犯罪のあつた場所は警察官の臨檢の終る迄は觸らぬやうになさい

六、犯罪の場所に遺留されたものは假令紙屑でもマツチ一本でも警察官の臨檢を終る迄は捨てぬやうになさい

觀衆二萬と註せられる
極東オリンピック
選手豫選大會
應援團場の内外に殺到し
競技場白熱化す

朝鮮體育協會主催極東オリンピック第一次豫選大會は十七日午前九時から訓練院運動場で擧行された、前日來氣遣はれた天候も十七日はからりと晴渡り好運動日和となつた數條のラインは旭光に輝き目を射る計り數日間協會員が不眠不休で準備した會場は萬遺憾なく場の周圍には京中京中醫專の應援團赤白の吹流しを押し立て續いて滿鐵軍工事隊商業其他の應援團又校旗の下に陣取り手に〱小旗を打振つて出場選手に應援する選手控所には滿鐵精鋭百五十餘名晴れやかな面持ちで控へて居るが觀衆は刻々に增加し場の内外に溢れ二萬以上と註せらる、軈て午前八時となるや百五十餘名の選手は委員に引率されて場内に入る、觀衆からは一時に盛んなる拍手起り審判委員長大野少將は簡單なる挨拶と競技に於ける注意事項を說明し入場式を終る定刻午前九時に至るや一發の銃聲で今日の豫選大會の幕は切つて落された。

急霰の如き拍手起り場の内外一時にどよめき渡り應援團の打振る小旗五彩に翻る第一回百ヤード競技に始まつた此時より選手は勿論應援團觀衆迄も頗に緊張の色を見せた競技成績は左の如し

▲百ヤード（第一回豫選）　一着浦田芳雄（普成）十一秒五分の二、二着中川新一（滿鐵）十二秒

▲第二回　一着鍋島時次（滿鐵）十一秒五分の二、二着森木孫（京中）十一秒五分の四

▲第三回　一着兒島榮好（滿鐵）十一秒五分の二、二着豐田宗作（普成）十二秒五分の一

▲第四回　一着網干宗一（滿鐵）十一秒五分の二、二着小西殷道（同）十一秒五分の四

▲圓盤投

一等倉田健之助（京中）七十八呎、二等白井章（滿鐵）七十七呎九吋、四等浦田芳雄（普成）七十三呎二分一

▲百八十ヤード（豫選）

▲第一回　一着金好植（徽文）二分二十三秒五分の二、二着秦雅（培材）三分二十秒五分の二

▲第二回　一着古屋武（普成）二分二十七秒五分の二、二着増田貫一（京中）二分四十九秒五分の二

▲第三回　一着野田耕作（櫻井）二分三十八秒、二着伊藤勝次郎（京中）二分五十二秒五分の一

▲第四回　一着貝沼洋二（京中）二分三十二秒、二着五十嵐昌之助（櫻井）二分三十五秒五分の一

▲第五回　一着箭田朝次郎二分三十秒五分の二、二着北川幸之助（普成）一分三十九秒五分の一

▲第六回　一着李康秀（徽文）二分二十二秒五分の二、二着孫青俊（大道教）二分三十二秒五分の四

▲第七回　一着李明學二分三十秒、二着松本寬耶（京中）二分四十秒五分の三

▲第八回　一着中野不二夫（京中）二分四十六秒五分の一、二着島野正志（滿鐵）二分四十九秒五分の一

▲走巾跳

一等横山英勝（中學）十九呎一吋二分の一、二等兒島榮好（滿鐵）十八呎〇吋二分の一、三等網干宗一（同）十八呎〇吋二分の一、四等李本三男太（滿鐵）十七呎六吋二分の一

尙走巾跳は更に選衡した上でレコードを決定する筈である八百八十碼第八回競技を終るや今日の見ものたる十哩マラソン競技である

百二十五名・の韋駄天

は殊に緊張した態度で出發線上に列に並んで立つ中にも大連から參加した鶴田君水原の岩佐君は遠來なるも更に疲勞の樣子も見せず意氣衝天の勢ひであつた其他參加選手も茲に意氣頗る高り委員から走路及び諸種の注意を與へて

スタートを切つた

に午前十一時七分二萬の觀衆は更に動搖めき渡り晴れの選手を送つた（正午迄）

「慚愧に堪へぬ」と
中野有光氏犯行肯定

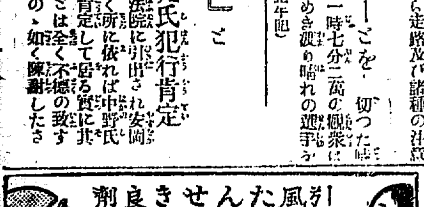
中野有光氏は十五日午後二時旅順地方法院に引出され安岡檢察官の嚴重なる取調べを受けたが聞く所に依れば中野氏は安岡檢察官の面前で既に其の犯行を肯定して居る實に其の身分を顧みず此の問題を惹起したことは全く不德の致す處で慚愧に堪へないと深く悔悟せしもの、如く陳謝したさうであると（大連特電）

金融組合狀況　[illegible]　一九二一年一月八萬二千三百八圓今年は[illegible]十八圓なり合計[illegible]

[illegible]十六日午前十一時より[illegible]

飛行機墜落

[illegible]は和歌山東[illegible]



忠北清州の發展を圖る爲め土地放賣
本組合の所有地五千百三十二坪を賣却す右土地は清州停車場前にして新市街地の中央に位して最も適當の地なり商店及普通住宅用地として入札は不日執行すべきも場合によりては直接賣却の相談に應ず希望者は至急來談あれ
清州學校組合

琴三味線
京城本町一丁目
喜樂館横
米川樂器店
電話二八三六番

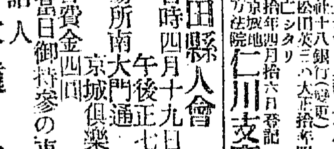
秋田縣人會
一日時　四月十九日午後正七時
一場所　南大門通京城俱樂部
一會費金四圓（當日御持參の事）
世話人　大道白　牛丸潤亮　電話式參參五

商業登記公告
株式會社十八銀行（變更）取締役松田次三ハ大正拾年四月八日死亡シタリ
右大正拾年四月拾六日登記
京城地方法院仁川支廳

鍬各種
特賣開始
卸小賣共
京城南大門通三丁目
戸田農具株式會社
電話二八六・三〇六五振替京城三七五

大日本人に最も適する滋養強壯劑
大木五臟圓
四日分金五十錢　十二日分金壹圓二十錢　九日分金一圓　三十日分金三圓　送料內地二十錢
本舖　東京市神田區鍋町　大阪市東區淡路町二丁目　大木合名會社
振替口座（東京）四八（大阪）七七九〇五番

滋養料として卵より牛乳一歩進めて



あざ　ほくろ　ソバカス　イレズミ
捨置けば人から笑はれる不思議に早く治る秘法有ハガキにて病名及び新聞名を記入今京府町角岩崎病院小學校正門前通り東京徳愛藥院に申込めば新療法無代進呈

骨つぎ　うちみくじき治療
旭町堂（中島印刷所前）
荒川仁壽堂電二五九番

仁川本町　白神洋行

洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切
金物商
月刊物價表御申越次第進呈

京城南大門外　白神洋行支店

京日案內

歐文タイプライター
コロナ外二點トランク入三號
一机附以上格安貨物
京城黄金町二電三一四三　英商會

毛皮なめし仕立並及婦人用
毛皮首卷製造卸小賣
京城本町貳丁目
電話一五八八　毛皮商永松商店

古本比高價買入
●御報次第早刻參上可仕候
●京城本町貳丁目●電話參豐九五番　群書堂書店

店員　至急入用希望者は本人來談
市内に保證人を要す廿七八歲迄
京城長谷川町　電話一九四八番　中田營業所

旅館　女中入用
京城南山町二丁目　天眞樓
電話七三三番

毛皮なめし仕立
鳥獸剝製標本製作並鳥類手物買入
鳥毛皮鳥毛質易商
京城本町二丁目　電話長一〇六九番

店員入用
內地人二三名
京城府龍山元町二丁目
三並金物店

募集　自轉車業に熟練し者
店員及職工四名採用す
京城南大門通三丁目
自轉車業　ツヅキ商會

春川行　自動車並ニ貸切
自働車發新式乘つて安全
黃金町二丁目（電話參一八）
京江自動車商會

曾葬御禮
佐藤儀次郎
親戚友人

江華島の今昔（下）
今や發展日に著し
在江華島　奥野獸舗（寄）

◎其後乙未の變丁未の亂等を經て明治四十年八月韓兵解散を命ぜられたるも江華島鎭衛隊（今の小學校舍）に在る韓兵は當地自强會員等より時局に關する流言蜚說を聞き其煽動に乘りて暴動を起し突如として謀叛し暴民と聯合し其數六百餘名先づ我が警察駐在所を襲ひ家屋器具を破壞し内山巡査を慘殺し次に郡廳に押し寄せ親日派の郡守鄭景洙（一進會員）總務員亦其の害に遭れたり

◎此報を聞き水原鎭衛隊管内解散指揮官小倉歩兵大尉は歩兵二箇小隊を率ゐ十日午後三時仁川を發して海路討伐に來り午後五時月串附近より上陸せんとするや韓兵は岸上の高地に據つて我兵を邀へ頑强なる抵抗を爲したるを以て我兵頗る不利の地位にありしも勇敢に應戰し上陸を遂行し直に韓兵を擊破し其の陣地を占領したり而して此の小戰は我兵苦境に在りて能く奮戰したる結果、軍曹矢野喚太以下兵卒五名の戰死・歩兵一等卒古賀伊平以下六名の負傷者を出したるを以て小倉小隊は其夜上陸地に露營し翌十一日午前六時敵の本營に迫り江華府東門に據れる叛兵を擊退して江華府を占領し次いで米國教會堂其他に據れる殘兵の掃蕩に從事し敵を殺すこと八十五名なり

◎此日急を聞き赤司少佐の率ふる混成一部隊亦來援し現今小學校裏山に據り機關銃を以て大いに其の武威を張りたれば江華全島悄伏して復た騷擾なく我が赤司隊は十五日一箇中隊を殘留せしめ仁川に凱旋したり

◎斯くの如く日韓關係上の史蹟を有する江華島の現今は順次に發達を遂げ將來大に囑目せらるゝ發展の域に到達し物産等多く就中米穀を第一とし亦江華莚は當地の名産として夙に世に知らる又住民の經濟も一般豐裕潤澤にして邑内に於ける十萬圓以上の資産を有するもの十餘名を數ふ現在内地人戸數三十二戸、業別とすれば質屋二、雜貨商二、大工一、代書業一、宿屋一、藥種商一、古物商一にして外に醫藥商一並に官公吏なり多くは二三の營業を兼業し其他は全部官公吏なり交通は毎日一回仁川甲串間の發動機船あり

◎本島市場は京畿道中の上位にあつて農閑期は流石の江華市場も萬余の白衣にて埋めらるゝ盛況にして從つて商業又殷盛を極む内地人も兩三年以前に比し約三倍の居住者を增し相融和し鮮人側亦是が中堅となりて在郷軍人會を組織して勤儉貯蓄を勵行し内鮮融和は勿論新土の開發に從事し他に其比を見ざる實績を擧げつゝあるは誠に喜ばしき現象と云ふべし

西鮮の事業界
財界恐慌後の狀勢

【平壤】歐洲戰亂の影響に依る母國財界の活躍は一般朝鮮の事業界にも好影響を及ぼし幾多工業的素質の優越せるものあり我が平壤工業界は爲に異常なる進展を來し朝鮮に於ける近代的大工業的の各種工業は殆ど平壤を中心として勃興を見るに至れり彼の朝鮮兵器製造所、製糖會社工場、電氣興業會社の創設、平壤鑛業所の擴張を始め附近にありては兼二浦三菱製鐵所、小野田セメント會社工場等何れも巨萬の資本を投ぜる大工業の出現を見るに至れるは是平壤が朝鮮半島に於ける唯一の工業地として前途の發展を囑望さるゝ所以なり即ち時局以來勃興せる平壤及平壤の經濟勢力圏内に於ける企業狀況は左の如し

一、平壤府内（八）此資本金四千百十七萬五千圓
二、鎭南浦（九）此資本金千五百萬一千圓
三、兼二浦（一）此資本三千萬圓
四、勝湖里（一）此資本金一百三十萬餘圓
五、价川（一）此資本金百萬圓餘
六、江西（一）此資本金一百萬圓
七、新義州（一）此資本金二萬圓
八、其他事業廳として平壤鑛業所（一）兵器製造所（一）廣梁灣鹽田（一）あり

財界の變動に依り目下設立計畫中にして中止し中止又は出願中のもの十一あり此の計畫資金二千二百六十萬圓なり今中止又は打擊を受けたるもの及成績を擧げつゝあるもの等を示せば左の如し

一、中止（四）資本金五百十四萬五千圓
二、大打擊を蒙りたるもの（一）
四）資本金五千九百四十五萬圓
三、比較的打擊少なきもの（六）資本金六千六百萬圓
四、相當成績をあげ居るもの（一七）資本金千百六十萬一千圓（平壤商業會議所調査）

平北 内地視察團

【義州】平安北道にては地方有識者をして親しく内地に於ける文化發達の狀況を視察せしめ以て地方の開發に資すると同時に母國の實況を理解せしむる爲め大正九年度に於ては地方費事業として成績優良の面職員三十名を選拔し旅費を補給し□下内地視察中なるが今又更に大正十年度事業として道評議員會員を以て内地視察團を組織し實業視察をなさしむる筈なるが引率者は道職員之に任じ五月五日義州を發し四月三日平壤驛着平壤にて解散する豫定なりと

平澤 視察團出發 十六日朝

【平澤】大分市に於て開催せる九州沖繩聯合共進會觀察團に參加すべき、柳昌根、李武烈、金正賢、張允植、金文煥外十六名の一行は、振威郡宮野、朴元用兩書記引率の下に四月十六日午前九時十五分發列車にて本隊と合して大分に向け出發せり

面長内地視察

【光州】全南主催の優良面長及地方有志の内地視察團は愈本月廿八日光州出發の事に決定したり視察團員は總て三十名、光州郡守倉品谷太郎氏が引率し道屬若池光興氏が主務として同行する外通譯其他三名が之に加はり

井邑 内地視察團 十五日出發

【井邑】大分市に開催せる聯合共進會及内地各都市を視察すべく井邑郡内面長二十名は同郡庶務主任に引率せられ十五日午前十一時發列車にて出發したるが大分、別府、宮島、大阪、京都、奈良、山田、名古屋、東京等を視察して五月十一日歸着の豫定である

旅團廳舍完成 司令部移轉

【咸興】兼て建築中なりし咸興歩兵第二十七旅團廳舍は此程全部完成したるを以て同旅團司令部は本月十一日新廳舍に移轉せり

咸興軍旗祭

【咸興】咸興歩兵第七十四聯隊にては四月十八日軍旗拜受第六年記念日に相當するを以て營内に於て軍旗祭を擧行する由當日式典の次第は午前十時十分旅團迎立式に次で[illegible]午前十一時より記念祝宴を開始し午後一時より擊劍角力飛行機射擊除砲競走野球試合攻防演習及假裝行列等の餘興ある由にて當日は來賓として官民數十名を招待し一般公衆にも參觀を許すべし

平北記念植樹

【義州】平安北道にては四月三日神武天皇祭日を卜し毎年施行する第十一回記念植樹は氣候關係上本月十日に延期し義州普通學校所有地にて施行せられたる

富山記者團一行 城津から淸津へ

【城津】富山縣記者團一行九日横濱航路能登丸にて來城官民多數の出迎を受け午前十時上陸直ちに郡廳に入り其れより市中視察の上午前城津有志の歡迎會に臨み午後四時多數の見送を受け乘船淸津に向つた

移住十周年祝賀 江景東拓移民の盛式

【江景】全羅北道益山郡を中心とする東拓第二回移民江景團體は去る十日内鮮官民有志並に附近移民團員其他を招待し同地山上に於て移住十週年祝賀會を開催し併せて記念として奉祀せる天照皇大神の鎭座式を擧げたり餘興として餅撒き福引其他の催しあり頗る盛況なりき

木材競賣成績【安東縣】

採木公司にては去る九日六道溝貯木場に於て木材二百を競賣に附したるが其の數量は[illegible]五千四百五十二連にて價額二萬一千九百五十九圓[illegible]其他普通取引[illegible]六千圓ありたり

教員養成狀況【光州】

全南道の教員養成所は昨年始めて開所、爾來三回に八十名を養成したが養成期間短少にて不充分の點ありとし本年度は養成期間を一個年とし給費生三十九名自費生十二名を選拔して目下授業中である

教員養成開始【公州】

忠淸南道に於ては十年度講習會開催の筈にて先般來希望者募集したる處定員三十一名に對し應募者二百六十八名の多きに達したり依つて其内最優良者六十名を選拔し尙是等に對して口述試問其他を考察し其結果卅九名に假入學を許し去四月十五日より講習開始したり

能登丸城津入港【城津】

新潟横斷航路、北陸汽船株式會社所屬能登丸元山淸津間延長は既報の如くなるが愈初航海として九日午前十時元山より入港午後八時淸津に向け出港せり

建築地鎭祭 十六日擧行

東洋拓殖會社本社建築地鎭祭は十六日午前十時五十分より[illegible]地に於て擧行[illegible]列席祭主日枝神社宮司以下六名の神職祝詞を奏し次で[illegible]

◎此の日は近來稀なる好天氣に惠まれ同日午前十時飯尾知事始め官民の集合するもの二百五十餘名の多きに達し第一振鈴により職員一同の記念植樹に關する野内務部長は記念植樹に關する就て懇切なる注意あり一同は二班に分れ飯尾知事の吉野櫻を先頭に我も我もと鍬を執つて多數の吉櫻野落葉松等の植樹を終了正午一同普通學校々庭に集合の上飯尾知事は森林思想に關して一場の講話あり後祝盃を擧げて散會したり

銀行會社

柞蠶會社

內地、安東、大連、京城等の資本家により今般安東縣五番通八丁目大生絲廠を基礎として資本金五十萬圓の滿鮮柞蠶株式會社を組織し目下奔走中なるが同社の目的は（イ）柞蠶製糸各種織維の製織加工販賣並に柞蠶飼育造林（ロ）柞蠶糸、絹紬等の延伸介竝輸入にして本店を安東縣に置き支店を新義州に設けんとする方針なりと發起人の氏名は目下決定せる分左の如し（安東縣）

西野福吉（靜岡）▲兒島宅七（京城）▲丹生健助（安東）▲宮崎貞也（大連）▲赤騎潮太郎（同）▲加藤識太郎（新義州）▲横江重助（同）▲金井佐久次（安東）▲岡村泉（同）

海產會社

既報の如く鎭南浦海産株式會社同鎭南浦水産物株式會社の兩社は先般定期總會に於て合併の決議をなし爾來之が形式に付き運びつゝありしが愈去る二日七日の兩日に總會を開催し多少の要求ありしも結局原案の大部分を可決の上創立總會に就き異論ありし左の如く全部成立せり（鎭南浦）

▲社長、服部源次郎▲取締役、藤田惣吉、黄原信作▲常務、徳光雄三郎、脇坂昌吉、兒玉勝一、井上中野直政、岡山野賀秀吉、内野鑑吉、岩原秀吉

地方集會

□朴黄海道知事歡迎會 昨年十數年前平壤府尹たりし黄海道知事朴重陽氏は十七日午前十一時[illegible]

□[illegible]

地方人事

▲光州[illegible]（京城）▲[illegible]十六日着[illegible]

大郎閑話

▲大郎驛では大郎署の相談所を常置して種々の相談に應じて居るが▲二三日前某巡査が常の如く同所に詰めて居ると十八歳位の鮮人が進み寄り『自分は慶南から只今當地に着いた許りで土地不案内の上に就職口なく途方に暮れて居る私は郷里に老母あるのみで或易者に運勢を見て貰ふと此處で働いて土地の飯を食て居れば遠からず出世するのこと』で相談の上郷里を出て大郎に來たものゝ就職口もなく寄る死ぬなら如何すれば宜いでしょうか』と▲是には流石の巡査も閉口したが口が樂がらない此處相談を持込まれたのは同所開設以來珍しいと零してゐた（大郎）

觀櫻會開催
會員募集

論山彌勒境内

發　四月二十四日午前六時十分出發
着　同日午後三時四十五分歸著解散

規定　一、會費金壹圓五十錢＝但し晝食は各自御携帶の事＝家族同伴歡迎

主催　京城日報社　大田支局

慶安太平記
第一五八席　小金井芦洲講演

彌『時に先生、先日別盃の盃上げ……』

市『先生、先日別盃の盃を上げて……』[illegible]

らゐで先生貴方は何ふ思召すかは先生私も加藤家に所縁は何ある者でござりますからお國であるこは如何樣なる狀況に……彌『ハイ、斯くして浪人でございますが、これは伊豫の國温泉郡松山の城主加藤左馬之助嘉明の浪人の成の果でござります』市『お左樣で、アゝ加藤左馬之助嘉明の家臣で、其の家は私いたしましても、加藤家の領地を離れてから浪人であるか、されば、市『ウム成程、これは立派な詩でござるな、往作であるが、加藤家は斷絶しては浪人の境遇ではござらぬ斯くの御直參は何處かこ言へば徳川も離れては成りませぬ方でござります、それで』

何かこれは述懐めいたこころのある詩のやうに俺は思ふがどうだ、『エッ、先生詩の意思は御存知でございませんか』市『左樣、一向存じません、』彌『これは意外な事、餘人はイザ知らず、貴方が此の詩を御存知がないと言ふのは誠に其意を得ませぬ事でございます』市『それは又何故で』あらう』彌『ハイ、承はりますれば貴方は肥後國熊本の城主加藤肥後守忠廣公の御浪士との事、肥後守忠廣公の浪人であるが、それが如何いたしたか』と目を見張れば彌『先生、貴方が誠に加藤肥後守忠廣公の御浪士と仰せられませぬ、左し者加藤主計頭清正公以來の名家も僅に御子息忠廣公に至つて家名御斷絶、その後は當時細川越中守樣が御領主となつて時めく勢ひ、あれを御覽ぜしなくお話が願ひたう存じます

は、何卒貴殿の御身の上もお伺ひ致し度……と云ふて居ります次第……イヤ私も先生に願つて武藝の御教授を戴いて居ります』が、先生の事を言ふ風情の者が生意氣な事を言ふと仰せられるか知りませぬが、遂に悲憤の詩からして話が外れました、忠廣公は庄内に幽閉の時の御述懐を先生が御存知がないこ

は私も是非に伺ひたいお話もこうしても信ぜられませぬ

かる、所もの頃其の御說話にても、能く我等若主左典厩樣と聞きましても

既に關ヶ原合戰の折柄は關東へ拔群の働きありたる者でありますする、夫れを思へば殘念至極の中に於て左の通り言ひ

は生前は厚く松田屋に言ふ家號を以てその日／＼の材木渡世をいたして居りますが、これは私は最早身の末と諦めて居りますので、マア私一代は商人でゐて、弟だけは切めてもの事武家にいたしたく存じ、夫れゆゑ

（以下同）

とゞ言はれて市右衛門、思はず故主の事が胸に一杯に浮び出し、たから暫らく間は頭も得上げず、稍あつて『市、成程お言葉を承はつて總て分明いたした、吾等並の商人町人こはお見受申さぬ常々よりしてお身の擧動ごうも我等の如き一浪人に對して居らんだが、左様なる譯でも此方が、然れにしても、此方も全く存ぜぬ……イヤ存ぜぬ譯でも拙者も全く存ぜぬ事でもござるが此の詩は徒だ浪人の境遇を感じて、御直參の詩とのみ申せ、唯もう故主の迷惑に追つてのみ腹を抑へて結構な詩を作つて居つた次第、迚ては拙者の心中をお察し下され』

將棋新手合（完）

於京城旭町三丁目將棋本部
角落　初段　△宮原武彦（龍山）
四段　△馬場秀藏（京城）

[將棋盤面図]

（四月十九日（舊曆三月十二日））

▲火曜日▲劍北方▲八專入▲壬子▲友引▲一白▲殺宿

四月十九日

[占い欄]

▲一白▲外面はよく見ゆれども内心は却つて不吉の日散財を誡む
▲二黒▲不得手を付け込まれ易く大事は凶
▲三碧▲徒勞に歸する日旅行は吉
▲四緑▲物事進むべし新舊何れにも有利
▲五黄▲品澤山の商内旅の日何事にも辛抱が第一世話事大禁物
▲六白▲至極好調居ながらにして福德合せ得る如き日待人來る
▲七赤▲富選を意味する日之まで持越せし紛擾も難なく解決す
▲八白▲口舌過ぎては禍を醸し易く取損じ又出費多かるべし
▲九紫▲信じ過ぎて損失を招くよりは內働きが安全の日

演藝案内

黄金館　黄金町　電話二六三七
▲當る四月十四日より新映畫公開
▲喜劇　藝者小染　全五卷
▲新派　秋元靑畑一行の國活會社最近の作品
▲喜劇　馬場小冠者　全六卷

浪花座　本町一丁目　電話三八三八番
新派　喜劇
▲つゝき彌次馬　全六卷

喜樂館　本町一丁目　電話一一八七番
▲二つの死　全六卷
▲電プライス　全卷

大正館　電話八七三
▲小町茶屋　全六卷
▲暗黒の秘密　全卷

浪花館　明治町　電話一六〇
▲清水冠者義高

京城明治町　大菊食堂　電話九一一九六

皮膚科　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話三二九八番

サック　男女衛生専用品　大阪　三原商店

腦病良藥　レーベン

レーベンは醫學博士岡田先生を初め醫學諸大家の賞讃を博したる腦病神經衰弱ヒステリー絕好の良劑なり

一度レーベンを試みたる人は永久レーベンを賞用せらる何故か

先づ其一圓乃至二圓を購ひし人は次に必ず其最も大なるものを求めらるゝこと北米食人に適合すべき植物性藥にして腦の營養素高貴藥リンサンの多量に含有せる北品質最優秀にして服用量少くして効驗極めて大なればなり、論より證據腦病患者よ春は急け今直ぐに思ひ立つた時に買給へ本劑は大黄土劑の下劑にあらず故に服用後腹痛せず

効能＝腦病、神經衰弱、づゝう、めまい、のぼせ、便秘、貧血症、不眠症、ヒステリー、記憶減退、陰萎、遺精、早漏、夢精、房事過度、生殖器障害等は皆本劑は病に起因するものなり故に最後の試藥として春は急け今直に服用あれ

藥價　五十錢（試用分）一圓、二圓、三圓、五圓五十錢の五種あり

無代進呈　ハガキで申込次第本劑の發見者當時醫學博士森學士共著腦神經衰弱療法の小冊子を[illegible]及土肥醫學博士岡田[illegible]ご册直ちに送呈す無遠慮申込あれ

全國送費無料

本舖　東京銀座弓町二一　電話京三〇八番　弘濟藥院　中南定太郎
大阪安土町堺筋　電話本三〇〇七番　弘濟藥院　中南定太郎
振替東京三三一二番　振替大阪三三四四番

安東株式

[illegible]

人氣は花と咲匂ふ
美顔白粉
固煉美顔白粉
何故の人氣……？
人氣に人氣!!人氣は玆に集る美顔白粉!!此人氣の因はと言へは純無鉛（内務省衛生試驗所無鉛證明）にして而も被覆力が强きため附きが良く、分子が細きためノビが好く、附けた白さが態とらしき白さでなく、人の顔に似合しい生々した純潔な白さに附き、これまで化粧に困難を感じた方々も、此白粉なら安心して使用し得るからであります。
美顔化粧料發賣元 桃谷順天館